



第9期 報告書



The Sun

A large diamond-shaped image showing a bright sun over a body of water, with rays of light reflecting on the surface.

The Sea

A large diamond-shaped image showing a school of blue fish swimming in clear blue water.

The Earth

A large diamond-shaped image showing a black and white cow grazing in a green field under a blue sky.

BUSINESS
REPORT

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社の概況をご報告するにあたり、当社の第9期事業報告書をお届けいたします。

当社は今後も、業界全体の持続的成長に貢献する配合飼料業界のリーディングカンパニーを目指してまいりますので、株主の皆様におかれましては、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2023年6月 代表取締役社長 庄司 英洋

経営理念

Mission

Feedをはじめの一步として、畜・水産業界の持続的発展に貢献し、食の未来を創造します。

Vision

食の安心と感動を与え続ける企業を目指します。

Values

- 常に顧客・消費者の目線でニーズ・課題を捉え、問題解決に取り組めます。
- 安心安全な食の提供に向けて、コンプライアンス経営を徹底します。
- 高い専門性を持ち、時代の変化を捉えて常にチャレンジする人材を育成します。
- 「思いやりを持つこと」「Fairであること」「謙虚であること」を常として、社会の信頼に真摯に応えます。

当期の概況

当連結会計年度（2022年4月1日から2023年3月31日まで）のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動正常化に向けた動きが進展しました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化等による世界的なエネルギー・原材料価格の上昇や各国の金融政策の転換による金融資本市場の変動、それらに付随する物価の上昇、欧米の金融機関の破綻等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

飼料業界におきましては、主原料であるとうもろこし価格は、原油価格の高騰によるエタノール向け需要の回復から価格が上昇していた中で、ロシア・ウクライナ情勢による世界的な穀物の供給不安により、年間を通じて歴史的な高値圏で推移しました。加えて、円安の進行により主原料を始めとする多くの原材料の国内価格は前年同期を大きく上回っております。

畜産物につきましては、豚肉相場は、国内出荷頭数の減少と輸入豚肉の現地相場高止まりによる割高感及び北米積出港の港湾ストライキ等の不安定さから国産豚肉需要は依

然として高く、前年同期を上回って推移しております。鶏卵相場は、生産コスト高騰による餌付け羽数が減少していた中で、全国的な鳥インフルエンザの拡大が止まらず、供給量が減少したことから、前年同期を大きく上回って推移しております。牛肉相場は、物価上昇の中で消費者の生活防衛意識が一層高まり、牛肉への需要が減少したことで、前年同期を下回って推移しております。

こうした環境にあって、当社グループは3ヶ年の中期経営計画の達成に向けて、原料調達が多様化・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質向上及び生産成績改善につながるサービス提供等の取り組みを進めてまいりました。

当社グループの当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は3,079億1千1百万円（前年同期比26.6%増）、営業利益は14億2千2百万円（前年同期比66.9%減）、経常利益は17億1千1百万円（前年同期比66.2%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は10億3千万円（前年同期比71.8%減）となりました。

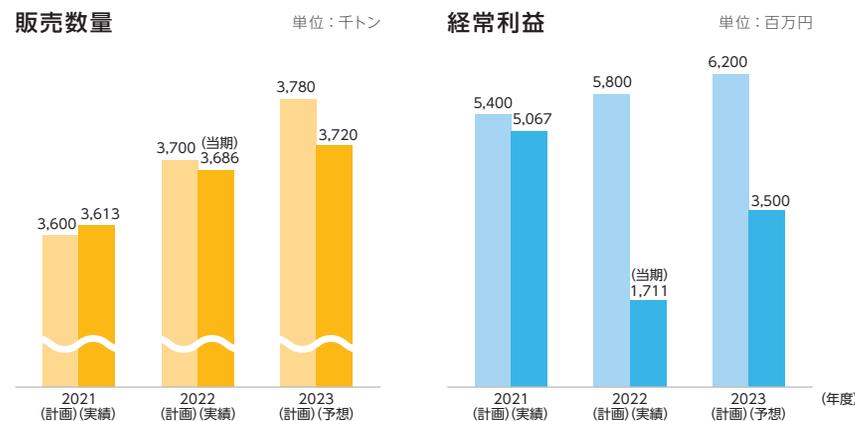
■ 第3次中期経営計画の進捗

第3次中期経営計画は、第2次中期経営計画にて強化した事業基盤をフル活用した収益拡大の実現と、持続的な成長を可能にするための更なる基盤構築と位置付けております。

基本戦略

- ① コア事業である「畜産飼料」の更なる収益力強化
- ② 「水産飼料」「食品事業」「海外事業」の成長加速
- ③ ESG経営の推進と基盤強化

第3次中期経営計画での販売数量・経常利益の推移



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前期末 2022年3月31日現在	当期末 2023年3月31日現在
資産の部		
流動資産	65,303	85,836
固定資産	43,200	42,076
有形固定資産	33,513	31,668
無形固定資産	530	916
投資その他の資産	9,157	9,491
資産合計	108,504	127,913
負債の部		
流動負債	50,022	60,074
固定負債	13,641	22,523
負債合計	63,663	82,598
純資産の部		
株主資本	43,348	43,445
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	9,737	9,737
利益剰余金	23,882	23,952
自己株式	△ 271	△ 244
その他の包括利益累計額	957	1,323
非支配株主持分	534	546
純資産合計	44,840	45,314
負債及び純資産合計	108,504	127,913

連結損益計算書

単位：百万円

科目	前期 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで	当期 2022年4月 1日から 2023年3月31日まで
売上高	243,202	307,911
売上原価	220,490	285,218
売上総利益	22,712	22,693
販売費及び一般管理費	18,418	21,270
営業利益	4,293	1,422
営業外収益	969	670
営業外費用	195	382
経常利益	5,067	1,711
特別利益	266	404
特別損失	243	476
税金等調整前当期純利益	5,090	1,639
法人税、住民税及び事業税	1,317	492
法人税等調整額	83	103
当期純利益	3,689	1,042
非支配株主に帰属する 当期純利益	29	12
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,659	1,030

連結キャッシュ・フロー計算書

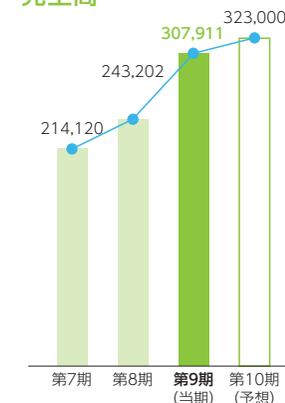
単位：百万円

科目	前期 2021年4月 1日から 2022年3月31日まで	当期 2022年4月 1日から 2023年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	2,740	△ 7,816
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 952	△ 1,187
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,174	12,881
現金及び現金同等物の 増加額	614	3,877
現金及び現金同等物の 期首残高	2,830	3,444
現金及び現金同等物の 期末残高	3,444	7,322

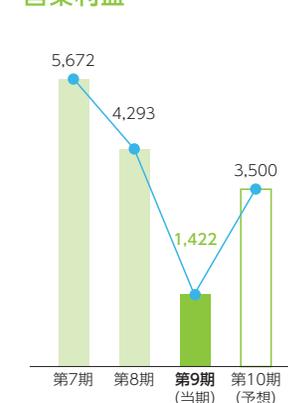
決算ハイライト

単位：百万円

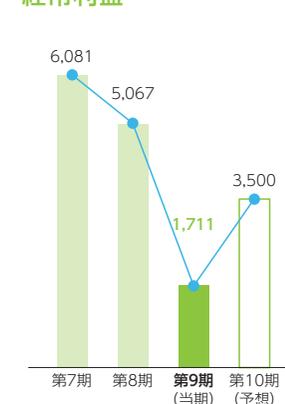
売上高



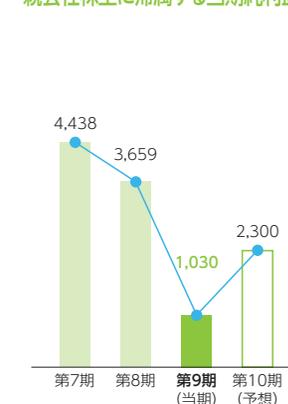
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



セグメント別売上高・営業利益

単位：百万円

	売上高	営業利益※
飼料事業	264,073	3,925
食品事業	41,334	△ 369
その他	2,503	266

※ 配賦不能額調整前

ESG経営の推進

～魅力ある職場づくり、社会との共生・共栄～

当社は、持続可能な世界を目指し、社会からの期待に応え、企業市民としての責任を果たすために、「魅力ある職場づくり・社会との共生・共栄」に基づき、人権を尊重し、どなたでも働ける環境をつくとともに、事業を通じた社会への還元を行っています。



● 育児休業取得率

当社は、2014年度の経営統合以降、ライフイベントと仕事の両立を支援する制度を導入し、男女区別なくキャリアを築きながら働き続けられる環境を整えております。

男性社員の育児休業取得率	2021年度	2022年度	女性社員の育児休業取得率	2021年度	2022年度
	13.3%	30.4%		100%	100%

(注) 本人又は配偶者が出産した社員で、その子に対して育児休業を取得した又は取得予定者の合計で算出しております。

● 健康経営の推進と指標の推移

当社は、社員が長期的に安心して働ける職場を作ることによって生産性やエンゲージメントの向上を目指して、働き方改革や健康経営の取り組みを進めています。

指 標	2023年度末までの目標	2021年度実績	2022年度実績
健康診断受診率	100%	100%	99.8%
ストレスチェック受検率	100%	96.7%	99.3%
高ストレス者率	10.0%以下	12.2%	14.4%
喫煙率	18.0%以下	26.3%	22.4%
BMI25以上の社員の割合	30.0%以下	33.5%	31.8%
月間平均法定外労働時間	10.0時間以下	6.0時間	5.9時間
平均有給休暇取得日数	12.0日以上	12.3日	14.0日
離職率	2.0%以下	3.8%	4.1%

会社情報

会社の概況 (2023年3月31日現在)

商号	フィード・ワン株式会社
設立	2014年10月1日
資本金	10,000百万円
本店所在地	横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
従業員数	910名(連結)
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
決算期	3月31日
当社グループの 主な事業内容	飼料の製造・加工・販売、 畜水産物の仕入・生産・加工・販売等

取締役及び監査役の状況 (2023年6月23日現在)

代表取締役社長	庄 司 英 洋
取締役	荒木田 幸 浩
取締役	窪 田 和 男(新任)
取締役	田 代 義 尚(新任)
取締役(社外)	久保田 紀久枝
取締役(社外)	後 藤 敬 三
取締役(社外)	辻 孝 夫
取締役(社外)	半 田 靖 史(新任)
取締役(社外)	松 澤 修 一(新任)
常勤監査役(社外)	矢 野 栄 一
常勤監査役	青 山 徹
監査役(社外)	近 田 直 裕

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式情報 (2023年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式総数	38,477,128株
株主数	17,494名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三井物産株式会社	9,838	25.60
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	3,438	8.95
有限会社大和興業	1,207	3.14
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,188	3.09
ケイヒン株式会社	1,047	2.72
東京海上日動火災保険株式会社	857	2.23
朝日生命保険相互会社	803	2.09
株式会社横浜銀行	781	2.03
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	722	1.88
株式会社ヨンキユウ	600	1.56

(注) 1.持株比率は自己株式(43,559株)を控除して計算しております。
2.「役員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式253,960株は自己株式に含めておりません。

株式の所有者別分布状況



連絡先 (照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間：土・日・祝祭日を除く9：00～17：00

証券コード 2060
上場証券
取引所 東京証券取引所 プライム市場
単元株式数 100株

公告方法 電子公告により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載のホームページアドレス
<https://www.feed-one.co.jp/>

2023年6月23日

株 主 各 位

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

フィード・ワン株式会社

取締役社長 庄司 英洋

第9期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本日開催の当社第9期定時株主総会において、下記のとおり報告及び決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

記

報告事項

1. 第9期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第9期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)
計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

議 案 取締役9名選任の件

本件は原案のとおり承認可決され、庄司 英洋、荒木田 幸浩、窪田 和男(新任)、田代 義尚(新任)、久保田 紀久枝、後藤 敬三、辻 孝夫、半田 靖史(新任)、松澤 修一(新任)の各氏が取締役を選任され、それぞれ就任いたしました。

以 上